

# ほけんだより



7月号  
千葉大学教育学部  
附属特別支援学校

梅雨が明けませんが、暑い日も多く、熱中症対策を講じながらプール活動や宿泊学習などを行っています。感染症での欠席も中学部を中心に続きましたが、出席停止に当たるような疾病は診断されておられません。校内では単発的に伝染性膿痂疹（とびひ）、流行性角結膜炎（はやり目）、溶連菌感染症などの出席停止に当たる感染症がみられました。

## 7・8かつのほけんもくひょう

## なつをげんきにすごそう



### ☆夏休みを元気に過ごすために☆

<p>はやね はやお 早寝・早起き</p>	<p>うんどう 運動する</p>	<p>バランスよく食べる</p>
<p>つめたいものを食べ過ぎない</p>	<p>クーラーはひやしすぎない</p>	<p>テレビ・ゲーム・スマホは時間を決める</p>
<p>そとではぼうしをかぶる</p>	<p>みず ちゃの お水やお茶を飲む</p>	<p>したぎき 下着を着る (汗をとり、涼しく過ごせます!)</p>

### 「健康の記録」をお配りしました

今年度の健康診断が終了しました。ご協力ありがとうございました。健康診断の結果と共に成長曲線が記入してあります。身長伸びや体重増加等が心配で通院や医療機関への相談をなさる場合、この記録を持参されると有効かと思えます。確認が済みましたら押印をし（押印欄のある学年のみ）全学年返却をお願いいたします。（通院等で使用したい場合はお知らせください）

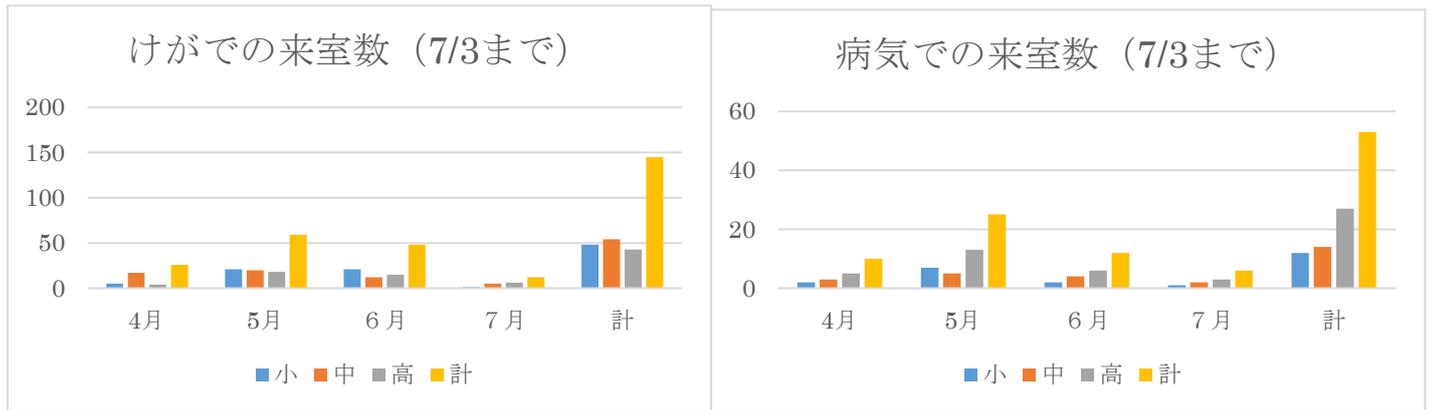
### 学校で時々聞く 伝染性膿痂疹（とびひ）とは

伝染性膿痂疹は、虫さされや湿疹をかいてできた傷に、ブドウ球菌や溶血連鎖球菌が感染し、化膿性の病変が次々に現れる疾患です。感染力が強く、皮膚のあちこちに病変部が飛ぶようにひろがることから「とびひ」とも呼ばれます。

水疱型と痂皮型に分けられ、感染したのがブドウ球菌の場合は水疱型、溶連菌の場合は痂皮型となることが多いです。自分から自分へ感染（自家接種）するほか、細菌で汚染された手を介して人から人へ感染します。発症したら治療は必要ですが、感染防止の対策が講じられていれば通常出席停止の必要はありません。症状が強い、あるいは広範囲の場合は直接の接触を避けるための手当を要します。



## <夏休みまでの保健室の様子>



上の表は学部別、症状別の保健室来室状況です。昨年度に比べてけがでの来室は減っています。昨年是一个のけがで連日来室する児童生徒が多かったですが、今年は単発で異なる児童生徒が来ています。昨年と同様に運動会の頃、熱中症のような来室が増えましたが、病気での来室数は昨年より少し減っています。本校は風邪による欠席が主で、出席停止になる疾患の流行は見られませんでした。附属学校園などではインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、溶連菌感染症、などの流行がみられました。保護者の方には感染症流行の防止のご協力をありがとうございました。

## 7・8月の保健行事

日時	対象	内容
7/10 (水) 午前	高等部	体重測定
7/11 (木) 午前	中学部	体重測定
7/12 (金) 午前	小学部	発育測定
7/10 (水)・8/28 (水) 9:00~12:00	SSW 渡邊 先生来校	障害児の支援のことについてはもちろん、その子、その家庭の個性を考えながら障害以外の情報提供など、幅広くお話しています。最近では学級のグループなど小集団で一つのテーマのお話会も行っています。希望者は担任や養護教諭までお知らせください。 <b>※7月は予約が埋まっています。</b>
7/11 (木)・8/29 (木) 9:30~14:30	SC 滝村 先生来校	SC (スクールカウンセラー) の先生に相談したい、話を聞いてもらいたい場合は、担任・養護教諭までお知らせください。 <b>※今年度枠に余裕があります。</b>



## 夏休み中の配付物について

夏休み中に保健室から配付するものです。

- ①夏休み明け健康調査について：夏休み明けからの健康管理の参考にします。これから健康上注意することはないか、薬の変更や主治医からの指導等記入してください。
  - ②なつやすみはみがきカレンダー：色塗りやシールなどできる形で記入してください。
  - ③はやねはやおきおてつだいカレンダー：夏休み中の生活リズムの維持にご活用ください。
  - ④体重記録表：肥満度20%以上の方に配付いたします。
- ※②・③は夏休みのしおりに、学部にあわせた形式で入っています。すべて授業始めの日に担任までご提出をお願いいたします。

